

## 平成20年度 学術教育研究特別助成金の配分について

学長 宇野 重昭

標記助成金について、下表のとおり配分したので報告します。

なお、本助成金の申請にあたっては、次の点に留意のうえ取り組んでいただくようお願いします。

- |   |
|---|
| (1) 1年間の研究なので、研究計画と予算執行計画との関連を明確にすること。            |
| (2) 本助成金の研究計画は、基本研究費と区別し、特定のテーマに絞って申請することが望ましいこと。 |

### < 個人研究 >

	役職	氏名	研究テーマ	配分予算額 (単位:千円)
1	教授	張 忠任	中国の地域経済発展における内発的發展傾向に関する研究 A Study about the Tendency of Endogenous Development in Chinese Regional Economy Development	520
2	教授	唐 燕霞	人的資源管理の日中韓比較研究 - 中国青島市の多国籍企業の事例を中心に A Comparative Study of Human Resource Management; The Case of Japanese, Chinese and Korean Multinational Enterprises in Qingdao City, China	250
3	准教授	沖村 理史	炭素市場の形成と発展 Formation and development of carbon market	370
4	准教授	魁生 由美子	コミュニティ・ケアの国際化と地域化に関する実証的研究 - 社会福祉における東アジアモデルの模索 Positive Study on internationalization and localization of Community Care; pursuing East - Asian Model for social welfare services	250
5	准教授	呉 大煥	韓国語学習支援ウェブサイトの開発のための研究 - Listening教育用のコンテンツ開発 (The study of construction of website for supporting Korean language learning - for developing of Educational Contents about Language Listening Skill)	660
6	准教授	林 秀司	浜田市弥栄町における「食」の伝承と活用に関する研究 Transmission of traditional foods and their utilization for community development in Yasaka District, Hamada City	250
7	准教授	林 裕明	ロシア極東地域における経済・社会発展の可能性 Possibility of Economic and Social Development in Far Eastern Part of Russia	300
8	准教授	松永 桂子	地域圏の産業振興と中山間地域の研究 Research of Regional Industry Promotion and Mountainous Regions	350
9	准教授	李 曉東	近代日本のジャーナリズムと中国のナショナリズムの形成 A Study on the Influence of Modern Japanese Journalism upon the Making of Nationalism in Modern China	290
10	講師	山田 昌史	オンラインを用いた英語自主学习システムの構築; TOEIC-IPテストの向上をめざして Constructing a Self-directed English Learning System by the online activities; Aiming at getting good scores on TOEIC-IP tests	550
11	嘱託助手	ドビンスカ = アグネシュカ	「波瀾」の初歩的調査・研究	300
12	嘱託助手	鄭 世桓	韓国語動詞における語彙的意味の意味分類 - アスペクトの観点から	300
13	嘱託助手	王 鳳	「主流的価値観」をめぐる中間層の対応 - 2006年8月の北京インタビューからの知見から	300
14	教授	藤原 眞砂	中山間地域における高齢者世帯の孤立状況に関する研究	700
15	准教授	赤坂 一念	ソフトパワーとしての芸術文化 - チェコ共和国の場合 - In Search of soft Power as Performing Arts; In Case of Czech Republic	400
16	准教授	中平 千彦	構造型VARモデルによる金融政策効果の波及経路分析 An Inquiry into the Transmission Mechanism of Monetary Policy with the Structural VAR Model	350
<b>合計</b>				<b>6,140</b>

### < 共同研究 >

	研究会名	研究代表者	研究テーマ	配分予算額 (単位:千円)
1	北東アジア学研究会	代表 宇野重昭 代表 井上定彦	「北東アジア学」創成に関わる総合的研究 - 「超越」研究の視点から -	800
2	日韓・日朝交流史研究会	代表 宇野重昭	日韓政治摩擦の相対化と関係深化に向けた新たな取り組みの模索	800
3	第二外国語学習支援プロジェクト	代表 犬塚優司	インターネットとコンピュータを利用した第二外国語学習支援システム開発に関する研究	800
4	中国社会研究会	代表 唐燕霞	中国の新「中間層」に関する予備調査	800
<b>合計</b>				<b>3,200</b>